

# ☆自画像の構図を考えてみよう

自画像でしっかりと表現したいものは…

自分を紹介できるような  
自画像にしよう!

# 自分 + ○○

(自分が得意なものや好きなもの、紹介したいもの)

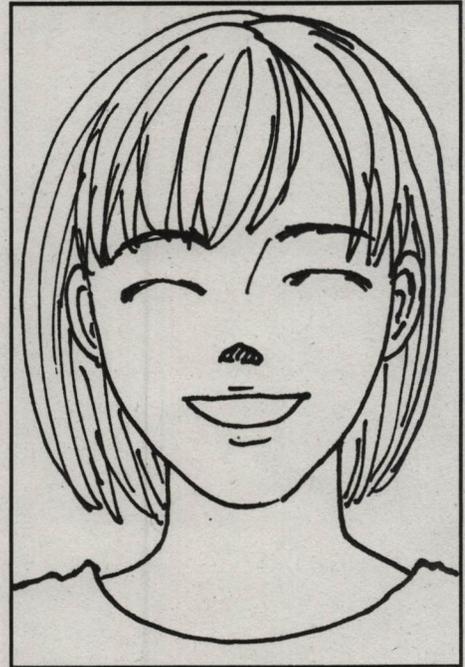
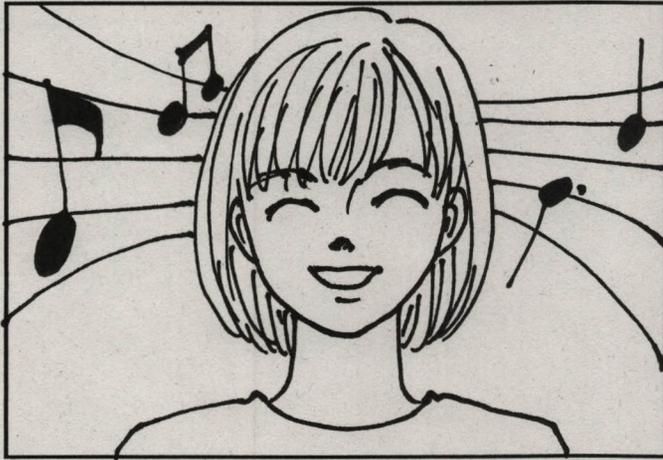
構図とは…

画面のどの位置にどんな大きさで自分が描きたいものを配置するか。その位置関係や大きさのバランスで作品を鑑賞する人に自分が伝えたい思いが伝わりやすくなります。

構図は、いくつかのポイントを押さえることで工夫できるので、自分が表現したい思い・見る人に伝えたい思いなどを考えながら、工夫してみよう。

## ① 画面の向き

縦長の画面と横長の画面では書きやすいものが変わります。



基本的に人物は縦長のパーツなので、縦長の画面の方が大きく入れられる。人物以外のものを多く入れたいときには横長の方が余白が多くなるので、入れやすい。

## ② 自分と○○の入れ方と配置



主役(自分の顔)や自分の好きなものは大きく入れたほうが目立つため、作品を見る人に思いが伝わりやすい。また、縦長の画面でも自分を端に寄せることで余白ができ、他のものを描くことができる。鑑賞者は人物の目に注目しやすいので、視線の先に見せたいものを置くことも思いを伝えるには効果的な手法。



インスタ  
など有名人  
の写真の撮  
り方も参考  
になるか  
も!?